

(一般質問)

質問日	令和8年3月9日(月)			質問方式	分割方式		
質問順位	4	会派名	自由民主党浜松	議席番号	18	氏名	久米 丈二
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
1 本市が目指す農業の姿について	<p>本市は温暖な気候と豊かな自然環境に恵まれ、早くから農業生産基盤整備に取り組んできたことから、多種多様な農産物が生産される全国有数の農業都市であり、農業は本市における基幹産業として発展してきた。これを、将来にわたって維持発展させていくために、浜松市農業振興ビジョンが策定・実施され1年が経過するが、その成果・取り組みについて以下伺う。</p> <p>(1) 目指すべき本市の農業の姿について伺う。</p> <p>(2) 異常気象や突発的な病虫害被害などが想定されるが、市としての対応を伺う。</p> <p>(3) 本市における耕作放棄地対策事業の進展について伺う。</p>						中野市長 下位農林水産担当部長 ”
2 本市における人口減少対策について	<p>本市においての移住施策として、市民部で行っているハマライフ住宅取得費等補助金や中山間地域Welcome集落制度などがある。その他にも、こども家庭部で行っている結婚新生活支援事業補助金、また、都市整備部で行っているまちなか定住促進・子育て応援環境づくり補助金など移住施策と関連する補助金もある。</p> <p>こうした施策の中には、その補助の対象を居住誘導区域に移住される方や、中山間地域に限定したものもあり、その他の地域は対象外になるため、過去に私は、平等性に欠ける旨の質問をした。その後、会派先輩議員が中山間地域の周辺地域について質問し、第3次中山間地域振興計画において、それらの地域に対する事業の実施に関して弾力的な運用を検討することを明記する旨の答弁を頂いた。</p> <p>では、それ以外の三ヶ日地区のような移住促進に取り組みたい地域にはどのような支援があるのか、以下伺う。</p> <p>(1) 中山間地域以外でも、中山間地域Welcome集落制度のように、地域が主体となって積極的に移住者の受け入れに取り組みたいといった地域を支援していく考えがあるか伺う。</p> <p>(2) まちなか定住促進・子育て応援環境づくり補助金の対象となる居住誘導区域について変更する考えは無いか伺う。</p>						水谷市民部長 濱田都市整備部長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
<p>3 三ヶ日町都筑地区における土地利用の停滞と都市計画上の位置付けについて</p>	<p>三ヶ日町都筑地区は市街化区域に指定されているにもかかわらず、道路をはじめとする都市基盤の整備が十分に進まず、土地利用が長年停滞している状況にある。</p> <p>市街化区域は計画的に市街地を形成し、都市的な土地利用を誘導する区域であり、一定の基盤整備が前提となるはずである。しかし、現状では市街化区域としての役割が十分に果たされているとは言えず、地域住民からも改善を求める声が上がっている。</p> <p>そこで、都市計画マスタープランにおける地域の位置付けを踏まえ、将来的にどのような都市機能を担うべき地域として整理しているのかを明確にすることが、今後のまちづくりの第一歩であると考え、以下伺う。</p> <p>(1) 都市計画マスタープランにおいて、三ヶ日地区、特に都筑地区はどのような都市機能を担う地域として位置付けられているのか。また、その位置付けを踏まえ、当該地区の土地利用や基盤整備をどのように進めていく方針なのか伺う。</p> <p>(2) 都筑地区では市街化区域でありながら基盤整備が進んでいない現状があるが、市としてこの状況をどのように認識し、今後どのようなまちづくりの方向性を描いているのか伺う。また、都市計画道路の位置付けや、将来的な面的整備の可能性も含め、現時点での考えを伺う。</p>	<p>濱田都市整備部長</p>
<p>4 本市における災害時避難所対策について</p>	<p>30年以内に高い確率で起きるとされる南海トラフ地震について、国が13年ぶりにまとめた新しい被害想定によると、神奈川県から鹿児島県にかけて震度6弱以上の激しい揺れや高さ3メートル以上の大津波の発生が予想され、本市においても大災害に襲われる想定が出ている。</p> <p>本市においては、既に様々な対策が取られており、発生時には指定避難所に市民を誘導することとなっているが、中山間部や郊外では指定避難所への避難が困難で地域の自治会館（公民館）などへの避難も想定される。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 指定避難所以外の自治会館（公民館）などの自主避難所の運営や、食料や飲料水などの支援はどのように行われるのか伺う。</p> <p>(2) 生活用水確保のため、要望のある自治会館（公民館）への防災井戸設置に対する補助制度の考えを伺う。</p>	<p>清水危機管理監</p>
<p>5 雨生山湿地について</p>	<p>三ヶ日町平山地区の雨生山湿地が令和7年3月27日に本市指定文化財に指定された。</p> <p>この湿地は古来より、この地域一帯、東三河と遠州をつなぐ交通・物流経路の役割を担っていたところであり、また、古来より雨ごいの儀式などの神事が行われて</p>	<p>嶋野文化振興担当部長</p>

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>いたところであるとの言い伝えのある重要な湿地帯である。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) この区域を今後どのように保護していくのか伺う。</p> <p>(2) 後世にこの湿地帯の重要性をどのように伝えていくのか伺う。</p>	
6 三ヶ日町御菌地区における浸水被害対策について	<p>三ヶ日町御菌地区は、毎年台風被害、豪雨、大雨等による床上・床下浸水などが発生している。昨年の2月議会において、その対応策を伺ったが、その進捗状況について、以下伺う。</p> <p>(1) 三ヶ日町御菌地区における浸水対策の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 釣橋川や宇利山川における対策について伺う。</p>	平井土木部長